





参照項目から元の箇所に戻るには、お使いのビューワーの仕様に従ってください。または一旦目次を表示し、戻りたい箇所の近くの見出しをタップして戻ってください。

# 初めまして！ **Evine**（エヴィン）です。

この本を手にしていただき、ありがとうございます。私は神戸、大阪で「やりなおし英語 JUKU」という学校を主宰しています。主に社会人の英語の学び直しをお手伝いしているのですが、多くの生徒さんが入会時に持っている悩みを2つ、紹介しましょう。  
「初めて見る英文が、すぐに理解できません。既に学んだ文法が使われているのに、なぜでしょうか」  
「どんなに文法を勉強しても、実際に英語を使えるようになりません」

中学校までの英文法で基本は十分押さえているはずなのに、どうしてこんな症状が出てくるのでしょうか。  
大きな原因は、文法項目ごとに出題される、正解の予測しやすい問題を解くのに慣れてしまったこと。そのため、「本当はどこまで分かっているか」「どこが理解不足なのか」を把握できていないことです。そんな学習者に必要なのは、自己点検して理解の穴（＝弱点）を発見すること。この段階なくして、真に使える文法力は身に付きません。

そこで本書では、真の理解力のチェックのため、日本人学習者が間違えやすい文法を集中的に取り上げるとともに、文法項目を順不同にシャッフルして出題しています。また、扱う英文はどれも日常生活に絡めたトピックばかりですので、ゲーム感覚で楽しみながら、正しい文法を瞬時に判断する力が鍛えられますよ。では、**Let's get started!**

# Contents

[この本の使い方](#)

[ざっくりおためし！ サンプル問題](#)

## Stage 1

[正しいのはどっちだ？](#)

[——二択問題——](#)

[Stage 1の進め方](#)

[ドリル1](#)

[ドリル2](#)

[ドリル1&2 記録表](#)

[ドリル3](#)

[ドリル4](#)

[ドリル3&4 記録表](#)

[ドリル5](#)

[ドリル6](#)

[ドリル5&6 記録表](#)

## Stage 2

[間違いを探そう！](#)

[——正誤問題——](#)

[Stage 2の進め方](#)

[ドリル1](#)

[ドリル2](#)

[ドリル1&2 記録表](#)

[ドリル3](#)

[ドリル4](#)

[ドリル3&4 記録表](#)

[ドリル5](#)

[ドリル6](#)

[ドリル5&6 記録表](#)

## Stage 3

[パズルで文を完成！](#)

[——並べ替え問題——](#)

[Stage 3の進め方](#)

[ドリル1](#)

[ドリル2](#)

[ドリル1&2 記録表](#)

[ドリル3](#)

[ドリル4](#)

[ドリル3&4 記録表](#)

[ドリル5](#)

[ドリル6](#)

[ドリル5&6 記録表](#)  
[成績表](#)

[スキットおまとめ](#)  
[総合解説](#)

# この本の使い方

学習スタートの前に、基本的なプロセスを押さえましょう。

## 3分間でできる実力判定 ——ドリルの進め方

まず、問1～5を解きます。解答時間の目標は1分。※  
できるだけスピーディーに、一気に5問を解くつもりで取り組みましょう。  
※答え合わせや復習に要する時間は含みません。

### ここが特長

「シャッフル出題」でいざ力試し！  
どんな問題が出るか分からない  
・カードを切り混ぜ（シャッフル）展開するように、さまざまな文法が順不同に出題されます。予測不可能な問題に素早く答えられるかどうかで、自分の本当の実力が分かります。

### 設問形式は3タイプ、合計270問

- ・Stage 1「二択問題」（90問）
  - ・Stage 2「正誤問題」（90問）
  - ・Stage 3「並べ替え問題」（90問）
- （各 Stage のサンプル問題は [こちら](#) を参照）

### レベルは中学英語

本書では英語力の核（コア）となる中学3年分の文法を主に取り上げています。この学習範囲で苦手を克服することが、大人のやり直し学習のために重要です。

5問ごとに「さくつと答え合わせ」で正解を確認します。  
引き続き、問6～10を一気に解きます。  
解答時間の目標は、ここでも5問で1分です。

### ここが特長

ニガテが分かる！  
攻略すべきポイントが絞れる！  
どの問題を間違ったかで弱点がわかります。  
・③などの丸数字は文法を区分するこの本独自の番号で、巻末の「[総合解説](#)」に対応します。

問6～10の答え合わせの後、  
問11～15を解いてドリル終了です。

### ここが特長

ドリル1つを3分で終了  
忙しくてもムリなくできる  
・ドリル1つは15問。これが計3分、つまりカップラーメン級の短時間で終了します。多忙なときも、これなら無理なくできるのでは？ 昼休みや就寝前など、細切れ時間の有効活用が可能です。  
・通勤時間を利用するのも良いアイデアです。例えば「1～2駅でドリル1つをこなす」を日課にすれば、文法学習が無理なく習慣化します。

# 自己記録のススメ

## —定期的な振り返りが英語力を磨く

ドリル2つ（計30問）ごとに「記録表」が掲載されています。「さくっと答え合わせ」のページで間違った問題を振り返りこの表に転記しましょう。間違えた問題番号の横をたどっていくと白くなっているコマがありますのでそこにレを書き込みましょう。そのコマを縦軸にたどっていくと、その問題の文法項目がわかるようになっています。この「記録表」は以下のURLからダウンロードできます。ダウンロードしたファイルをプリントアウトして、実際に記入してみましょう。（<http://www.alc.co.jp/dl/>）

転記済みのレの合計数を縦列で足し算し、「集計」欄に書き込みましょう。どんな文法項目を何回間違ったかが分かり、補強する必要のある個所が明らかになります。 ※「集計」欄にすでに印字ずみの分母は、30問中のその文法項目の出題回数を示します。

ドリル1																															
1																															
2																															
3																															
4																															
5																															
6																															
7																															
8																															
9																															
10																															
11																															
12																															
13																															
14																															
15																															
ドリル2																															
1																															
2																															
3																															
4																															
5																															
6																															
7																															
8																															
9																															
10																															
11																															
12																															
13																															
14																															
15																															
集計	/3	/1	/3	/2	/0	/2	/0	/3	/0	/2	/2	/3	/2	/0	/1	/0	/1	/0	/1	/0	/1	/1	/0	/2	/1						
文法	① 名詞の「数」	② 名詞に付くパーツ	③ 動詞	④ 紛らわしい文のカたち	⑤ 未来または意志	⑥ 形容詞	⑦ 副詞	⑧ 代名詞	⑨ 主語になる it	⑩ 疑問詞	⑪ 助動詞	⑫ 接続詞	⑬ 前置詞のキホン	⑭ 命令・提案・感嘆	⑮ 不定詞	⑯ 動名詞	⑰ 不定詞と動名詞の違い	⑱ 受け身	⑲ mustとhave to	⑳ 比較級・比較表現	㉑ 最上級	㉒ 現在完了形	㉓ 関係代名詞								

【横列】  
問題番号で区切られています。

【縦列】  
文法項目で区切られています。  
「文法」欄の丸数字は文法を区分する番号で、「[総合解説](#)」に対応しています。

# 弱点を強みに変える

## ——「総合解説」でしっかりフォロー

間違った文法は放置せず、復習することが大切です。

理解のあやふやなところは巻末の「[スキットおまとめ 総合解説](#)」でチェックして、基本的な文法知識を整理しましょう。

ページ上部に付いているこの大きな数字は、「さくつと答え合わせ」や「記録表」にある丸数字に該当します。

本書で取り上げた文法について、基礎知識を説明しています。

ドリルの答え合わせの際、また「記録表」で集計した後や時間の余裕があるときなど、折に触れ目を通しておきましょう。

では、実際にどんな問題が出題されるか  
サンプル問題で体験してみましょう。

この本で出題される問題の例を **Stage** 別に紹介します。挑戦しましょう。

## **Stage 1** 二択問題

日本語を参照し、英文の〔 〕の中にある**2**つの語句のうち、文法的に正しい方を選びましょう。

私は将来的には海外で働きたいと思っています。

I want to work 〔 overseas | in overseas 〕 sometime in the future.

## **Stage 2** 正誤問題

下の英文には間違いが**1**語含まれています。それはどこ？ 日本語を参照して、間違っている語に下線を引きましょう。

普段、仕事帰りにはどこへ飲みに行ってるの？

What do you usually go for a drink after work?

## **Stage 3** 並べ替え問題

日本語を参照して①～④の語句を正しく並べ替え、に入る語句の番号を選びましょう。

私のいとこは私より上手にギターを弾きます。

My cousin plays the    .

〔 ①me ②guitar ③than ④better 〕

答えは次のページ

問題の次に、このように正解と解説が掲載されています。

## Stage 1

〔正解〕 **overseas**

○ I want to work overseas sometime in the future.

副詞㊦ **overseas** は「海外で」という意味の副詞。副詞は単独で動詞を修飾します。よって、**work overseas** で「海外で働く」という意味になり、場所を表す前置詞 **in**（～の中で）は必要ありません。

## Stage 2

〔正解〕 （誤）**What**→（正）**Where**

○ Where do you usually go for a drink after work?

疑問詞㊧ 「どこへ?」と聞いているので、場所を尋ねる疑問詞 **where** で始める英文に修正する必要があります。**what** は「何を?」を問う疑問詞なので、ここでは不適切です。

## Stage 3

〔正解〕 ④**better** ①**me**

○ My cousin plays the guitar better than me.

比較級・比較表現㊨ 「～より上手に」と、「いとこ」と「私」を比較しています。**well**（上手に）の比較級 **better**（より上手に）と、比較対象を表す **than**（～より）を **better than** ～ の語順になるよう並べましょう。

**Stage 1** から本番開始です！

# Stage 1

## 正しいのはどっちだ？

### —— 二択問題 ——

この本最初のステージは、超キホンのトレーニング。

2つの語句を見比べて、どちらが正しいか

さくさく素早く選んでいきましょう。

簡単そうに見えて、油断大敵。意外と手ごわい!?

Stage 1の進め方

Stage 1では二択問題に挑戦します。2つの語句のうち、どちらがその英文に当てはまるかをスピーディーに判断して、選んでいく問題です。

解き方

日本語を参照し、英文の〔 〕の中にある2つの語句のうち、文法的に正しい方を選びましょう。

ドリルの進め方

問1～5▶ 答え合わせ → 問6～10▶ 答え合わせ → 問11～15▶ 答え合わせ

- ・このように、5問解くごとに答え合わせをします。答え合わせが終わったら、すぐ次の5問に進みましょう。
- ・5問を1分以内に解くのが目標です。できるだけ止まらず、スピーディーに解けるかどうか挑戦してみてください。

答え合わせのしかた

正解に続く解説では、その問題でどんな文法が問われたかが、「動詞③」などのマークで示されています（③などの丸数字は、「総合解説」に対応します）。

・間違った問題を「記録表」（ダウンロードセンターよりダウンロードできます。詳細は「自己記録のススメ」参照）に照らすと、苦手な文法の傾向が分かります（詳しい照合方法は、「記録表」の指示を参照してください）。

目標タイム

# ドリル 1

1分

2つの語句のうち正しい方を選びましょう。

- 1 私たちはロンドンに1週間滞在しました。  
We stayed [ in | on ] London for a week.
- 2 香港支社には日本語を話す人が全然いませんでした。  
There [ not were | weren't ] any Japanese speakers at the Hong Kong branch.
- 3 うわあ、君のお母さんはBMWを運転しているんだね！  
Wow, your mom [ drives | driving ] a BMW!
- 4 私はイチゴを3パック購入しジャムを作りました。  
I bought three packs of [ strawberry | strawberries ] and made some jam.
- 5 「私のノートパソコンはどこ？」「おー、君が上に座ってるよ！」  
“[ What's | Where's ] my laptop?”  
“Oh, you're sitting on it!”

1 〔正解〕 **in**

- We stayed in London for a week.

前置詞のキホン⑨ 内部にいることを表す前置詞**in**が正解です。「in+場所」で「～の中で、～の中に」の意味。

2 〔正解〕 **weren't**

- There weren't any Japanese speakers at the Hong Kong branch.

紛らわしい文のカタチ④ 「（ある不特定の名詞）がいる・ある」という「存在」を表す**There + be動詞 + 名詞**は、否定文では**be動詞**の直後に**not**を付けます。**be動詞**の種類は直後の名詞の数と文の時制に合わせること。

3 〔正解〕 **drives**

- Wow, your mom drives a BMW!

動詞③ 「日常習慣」を表す現在形**drives**が正解。一般動詞のカタチを判断するときは主語に着目。**your mom**は**3人称単数**なので、それを受ける一般動詞の語尾には**-(e)s**が付きます。

4 〔正解〕 **strawberries**

- I bought three packs of strawberries and made some jam.

名詞の「数」① **strawberry**は**可算名詞**。1パックに複数のイチゴが入っているので複数形**strawberries** が正解。ちなみに**jam**は**不可算名詞**です。

5 〔正解〕 **Where's**

- “Where's my laptop?” “Oh, you're sitting on it!”

疑問詞⑩ 「どこ？」と場所を尋ねる疑問詞**where**がカギ。**Where's**は **Where is**の短縮形。疑問詞の後ろは通常の疑問文の語順になります。

## ドリル 1

1分

どんどん解いて、調子をつかみましょう。

6 僕は妻の誕生日のためにいくつか計画があるんです。  
I have [ any | some ] plans for my wife's birthday.

7 私たちは彼の家を探しているの。  
We're looking for [ his | him ] house.

8 3日前の夜、あなたは配偶者と一緒に自宅にいましたか。  
[ Did | Were ] you at home with your husband three nights ago?

9 「荷物を預かっていただけますか」「結構ですよ」  
"Could you keep my [ luggages | luggage ]?" "Sure."

10 テーブルで支払うんでしょうか。  
Do I pay [ in | at ] the table?

6 〔正解〕 **some**

○ I have some plans for my wife's birthday.

形容詞⑥ **some**＋可算名詞の複数形のカタチを押さえましょう。**some**は主に肯定文で用い、可算名詞に付くと「いくつかの」、不可算名詞に付くと「いくらかの」という意味になります。

7 〔正解〕 **his**

○ We're looking for his house.

代名詞⑧ house の所有者を表す所有格の代名詞が必要ですね。一方、**him**は目的格の代名詞。**look for his house**（彼の家を探す）と**look for him**（彼を探す）の違いに注意。

8 〔正解〕 **Were**

○ Were you at home with your husband three nights ago?

動詞③ **be**動詞＋場所を表す表現で「（主語が）～にいる・ある」の意味です。**be**動詞の疑問文なので語順は「**be**動詞＋主語...?」。

9 〔正解〕 **luggage**

○ “Could you keep my luggage?” “Sure.”

名詞の「数」① luggage（baggageでも同意）は「手荷物類」を集合的に表す不可算名詞。カバンがいくつあっても、luggages（×）とは言いません。

10 〔正解〕 **at**

○ Do I pay at the table?

前置詞のキホン⑨ 「～において」と地点を表す前置詞**at**が正解です。**in**は基本的に「～の中で、～の中に」と「内部」を表すため、ここでは不適切。

## ドリル 1

1分

さあ、ドリル1最後の5問です。

11 そのレストランには、厳しいドレスコードなんてありますか。  
Is there [ the | a ] strict dress code at the restaurant?

12 彼のお姉さん（妹さん）はスペイン語が話せます。  
His sister [ can | won't ] speak Spanish.

13 当社の試作品のいくつかを紹介させてください。  
Let me show you [ any | some ] of our sample products.

14 時間がなくて、友人たちと外食を楽しめませんでした。  
I didn't have time to enjoy [ to eat | eating ] out with my friends.

15 コーヒー1杯とチョコレートマフィン1個をください。  
Can I have a coffee [ and | or ] a chocolate muffin, please?

11

〔正解〕 **a**

○ Is there a strict dress code at the restaurant?

名詞に付く パーツ② 不特定の名詞の存在の有無を問う表現なので、不定冠詞**a**が正解。特定の名詞を表す定冠詞**the**はこの場合は不適切です。

12

〔正解〕 **can**

○ His sister can speak Spanish.

助動詞⑩ 「話せます」とはその能力があるということ。「能力」を表す助動詞**can**が適切です。**won't**は**will not**（...しないだろう）の短縮形ですね。

13

〔正解〕 **some**

○ Let me show you some of our sample products.

代名詞⑧ **some of**＋可算名詞の複数形で「～のうちのいくつか」という意味。一方、肯定文で使われる**any**は「どれでも」という意味になるので、文意に合わず不適切。

14

〔正解〕 **eating**

○ I didn't have time to enjoy eating out with my friends.

不定詞と動名詞の違い⑩ **enjoy**＋動名詞で「...するのを楽しむ」。他動詞**enjoy**（～を楽しむ）の目的語に、動詞**eat**（食べる）を名詞に変えた動名詞**eating**（食べること）を用いたカタチ。なお、**enjoy**の目的語に**to**不定詞を用いることはできません。

15

〔正解〕 **and**

○ Can I have a coffee and a chocolate muffin, please?

接続詞⑫ 「AとB」という合体・連結を表す接続詞**and**が正解。**or**を選ぶと「AかB」の「選択」の意味になってしまいます。

目標タイム

1分

## ドリル 2

ドリル1同様、正しい選択肢を選びましょう。

- 1 すべての訪問者が何か証明できるものを見せ、入り口で記名しなければいけません。  
All visitors [ have | must ] show some ID and sign in.
- 2 「新しい仕事は前のよりいいですか」「うん、いいと思うよ」  
"Is your new job [ good | better ] than the old one?" "Yeah, I think so."
- 3 その喫茶店は1960年からずっと神戸にありますよ。  
The café [ was | has been ] in Kobe since 1960.
- 4 友人が結婚式でこの写真を撮ってくれたんだ。  
A friend of mine [ took | takes ] this photo at our wedding.
- 5 その映画の割引券はありますか。  
Do you have [ few | any ] discount tickets for the movie?

1 〔正解〕 **must**

○ All visitors must show some ID and sign in.

**must**と**have to**⑨ 義務を表す**must**（...しなければならない）。**have**を用いて同じ意味を表すには**have to** showのカチが必要です。

2 〔正解〕 **better**

○ “Is your new job better than the old one?” “Yeah, I think so.”

比較級・比較表現⑩ 比較対象を表す**than**（～より）に着目しましょう。形容詞**good**（良い）の比較級**better**（より良い）がカギ。**your new job**（あなたの新しい仕事）と**the old one**（前の仕事）の比較です。

3 〔正解〕 **has been**

○ The café has been in Kobe since 1960.

現在完了形⑫ 現在完了形の継続用法（～以来ずっと...である、～以来ずっと...している）です。前置詞**since**は「いつから」という時の起点を表します。過去形**was**は現在までの継続を表さないため不適切です。

4 〔正解〕 **took**

○ A friend of mine took this photo at our wedding.

動詞⑬ 「撮ってくれた」は過去の出来事なので、不規則変化動詞**take**の過去形**took**が正解。時制を常に意識しましょう。

5 〔正解〕 **any**

○ Do you have any discount tickets for the movie?

形容詞⑭ 割引券があるかどうかを尋ねた疑問文。名詞・名詞句の直前に置いて数量を問う形容詞**any**（いくつかの、いくらかの）がポイント。肯定文で「いくつかの、いくらかの」を表すには主に**some**が使われます。

## ドリル 2

1分

次の5問、さくさく行きますよ！

- 6 誰かこのコピー機を修理できる人はいますか。  
Is there anyone [ they | who ] can fix this copier?
- 7 その博物館まで、いくらですか。  
[ How | That ] much is it to the museum?
- 8 準備できたときに知らせてください。  
Let me know [ by | when ] you're ready.
- 9 私の子どもは牛乳やその他の乳製品にアレルギーがあります。  
My kid is allergic to [ milk | milks ] and other dairy products.
- 10 あなたがロンですね。  
You're Ron, [ don't | aren't ] you?

6 〔正解〕 **who**

○ Is there anyone who can fix this copier?

関係代名詞㊟ 人を表す先行詞anyoneにつながる主格の関係代名詞**who**が正解です。

7 〔正解〕 **How**

○ How much is it to the museum?

疑問詞㊟ 金額を尋ねるには**how**を使ったHow much is ～?（～はいくらですか）が定番表現。ちなみにここでの代名詞itは「博物館までの行程」を指します。

8 〔正解〕 **when**

○ Let me know when you're ready.

接続詞㊟ 時を表す接続詞**when**は「**when**＋主語＋動詞」の語順で使います。**by**は時を表す名詞とともに用いて、「～までに」を表す前置詞なので不適切。

9 〔正解〕 **milk**

○ My kid is allergic to milk and other dairy products.

名詞の「数」㊟ 液体であるmilk（牛乳）は「数」の概念がない不可算名詞。そのため複数形**milks**（×）は誤り。

10 〔正解〕 **aren't**

○ You're Ron, aren't you?

紛らわしい文のカタチ㊟ 確認や同意を求める付加疑問文。基本文（主節）（ここではYou're Ron）が肯定文であれば、付加部分は「動詞の否定形＋主語（代名詞）？」のカタチにします。

## ドリル 2

1分

さあ、ラストスパートです。

- 11** 私の夢はライターになることです。  
My dream is [ be | to be ] a writer.
- 12** ばんそうこうがいるよ。あなたのカバンに何枚かある？  
I need a Band-Aid. Do you have [ any | anything ] in your bag?
- 13** ご多忙で来ていただければ、私が帰りにあなたの事務所に寄ることもできますよ。  
If you are too busy to visit us, I [ can | had to ] drop by your office on my way home.
- 14** 早く良くなるといいですね。  
I hope [ that | to ] you get better soon.
- 15** その免許状はもう受け取ったの？  
[ Have you received | Will you receive ] the certificate yet?

11

〔正解〕 **to be**

○ My dream is to be a writer.

不定詞㊦ 名詞的用法の不定詞**to be a writer**（ライターになること）が補語の働きをして、主語**my dream**（私の夢）の内容を表したカタチです。

12

〔正解〕 **any**

○ I need a Band-Aid. Do you have any in your bag?

代名詞㊦ 疑問文では代名詞**any**を動詞の目的語として単独で用いることができます。ここでは他動詞**have**（～を持っている）の目的語で、「いくつか持っているかどうか」を尋ねる文意。**anything**は「何か」という意味なので、文意に合わず不適切です。

13

〔正解〕 **can**

○ If you are too busy to visit us, I can drop by your office on my way home.

助動詞㊦ 可能性の助動詞**can**で「...できる」を表します。**have to do**は「...しなければならない」という「義務」の意味。

14

〔正解〕 **that**

○ I hope that you get better soon.

接続詞㊦ hope that ...で「...を願う」の意味。**that**節が他動詞**hope**の目的語になっています。なお、この接続詞**that**は省略可です。

15

〔正解〕 **Have you received**

○ Have you received the certificate yet?

現在完了形㊦ 「もう...してしまった」と完了を表す現在完了形の疑問文です。ちなみに疑問文での副詞**yet**は「もう（...しましたか）」という意味。

## ドリル1&2 記録表

## 「要領良く」は置いといて、 ゼロからスタートしましょう！

細切れの時間に何とか勉強しようと努力する忙しい社会人学習者にとって、「要領良く」「器用に」「最短距離で」学びたいというのが本音ではないでしょうか。しかし、そのために「どこから始めれば効率がいいか」考えすぎて、足踏みしては時間の無駄です。というのも、最初から自分の実力を把握できている人はほとんどいないからです。

まずは、中学1年レベルの演習から始めましょう。これが、遠回りのように見えて、実は近道です。たかが中学レベルと思うかもしれませんが、侮れませんよ。実際に問題を解いてみて、間違えながら知識を整理していくことが大切です。

## ドリル 3

目標タイム

1分

2つの語句のうち正しい方を選びましょう。

- 1 日本へは一度も行ったことがないけど、日本語をいくつか知ってるよ。  
I know a few Japanese phrases, [ so | though ] I've never been to Japan.
- 2 うちのじいちゃんは髪をピンクに染めるには年を取り過ぎてるよ。  
My grandfather is [ too old to | so old that ] dye his hair pink.
- 3 ビール飲み終わっちゃった。もう1杯もらおう。  
I've finished my beer. I'll have [ other | another ].
- 4 リサは午後3時まで戻らないでしょう。  
Risa [ won't | won't to ] be back till 3 p.m.
- 5 そこに着くまで、どれくらい時間がかかりますか。  
How long does [ it | much ] take to get there?

1 〔正解〕 **though**

○ I know a few Japanese phrases, though I've never been to Japan.

接続詞㊤ **though** (althoughとも言う) には「...だけれども」という譲歩の意味があり、ここでは相手にとって意外な情報を加えています。

2 〔正解〕 **too old to**

○ My grandfather is too old to dye his hair pink.

不定詞㊤ **too** 形容詞 + **to do** は「あまりに〔形容詞〕で...できない」の定型表現。can't do (...できない) のニュアンスを含みます。

3 〔正解〕 **another**

○ I've finished my beer. I'll have another.

代名詞㊤ **another** は不特定の「もう1つ、もう1人」を指します。ここでは代名詞として単独で、他動詞have (～を飲む) の目的語になっています。other (他の) は1語では使われないので不適切。

4 〔正解〕 **won't**

○ Risa won't be back till 3 p.m.

未来または意志㊤ 未来の推量を表す助動詞will (...するだろう) の否定形**won't** (=will not) (...しないだろう)。直後の動詞は原形です。

5 〔正解〕 **it**

○ How long does it take to get there?

主語になるit㊤ 所要時間をHow long ...? (どれくらい長く...ですか) で尋ねた疑問文。このように、itには所要時間を表す主語としての働きがあります。なお、「他動詞take+時間」は「〔時間〕がかかる」という意味です。

# ドリル 3

1分

スピーディーに解きまくりましょう。

- 6 ご主人はお子さんの世話を十分に手伝ってくれますか。  
[ Is | Does ] your husband help enough with your children?
- 7 これは誰の靴下ですか。  
[ Who | Whose ] socks are these?
- 8 カップケーキを10個焼いたところです。いくつかいかがですか。  
I've just baked 10 cupcakes. Would you like [ something | some ]?
- 9 火事が起きたとき、まず何をすべきか分かりませんでした。  
When the fire broke out, I didn't know what [ needs | to ] do first.
- 10 ロンドンにいらしたら、ぜひとも私たちに会いに来ないといけませんよ。  
You [ must | mustn't ] come and see us when you visit London.

6

〔正解〕 **Does**

- Does your husband help enough with your children?

動詞㊸ 一般動詞なので、**Is**ではなくて**Does**で始まる疑問文が正解。

7

〔正解〕 **Whose**

- Whose socks are these?

疑問詞㊸ **whose**（誰の）はwhoの所有格で、所有者を尋ねます。 **whose**+ 名詞のカタチが正解です。

8

〔正解〕 **some**

- I've just baked 10 cupcakes. Would you like some?

代名詞㊸ **some**（いくつか）は、特に肯定的な返答を期待して相手に何かを勧めるときによく使われる代名詞。 **something**は「あるもの、何か」の意味で不適切。

9

〔正解〕 **to**

- When the fire broke out, I didn't know what to do first.

疑問詞㊸ 疑問詞＋不定詞で名詞句になるので、**what to do**（何をすべきか）は他動詞**know**（～が分かる）の目的語になっています。

10

〔正解〕 **must**

- You must come and see us when you visit London.

**must**と**have to**㊸ 相手への強い勧めを表す助動詞**must**（ぜひ...しなさい）が正解。 **mustn't**なら「...してはいけない」という「禁止」の意味になり、不適切です。

目標タイム

## ドリル 3

1分

このドリルのラスト5問。さくっと仕上げましょう。

- 11 私のパソコンが突然動かなくなったので、再起動しました。  
My computer suddenly stopped [ to work | working ], so I rebooted it.
- 12 その大雪の後、天気は少しずつひどくなりました。  
After the heavy snow, the weather slowly got [ worse | worst ].
- 13 「このホテルに勤めてどれくらいですか」「もう20年です」  
“How long [ have you worked | will you work ] for this hotel?” “For the past 20 years.”
- 14 その節はシェークスピアによって書かれたものではありませんでした。  
That passage wasn't [ writing | written ] by Shakespeare.
- 15 さくらんぼビールはビールというよりむしろジュースのような味がします。  
Cherry beer tastes [ more | much ] like juice than beer.

11

〔正解〕 **working**

○ My computer suddenly stopped working, so I rebooted it.

不定詞と動名詞の違い⑩ **stop**＋動名詞（...するのをやめる）と**stop to do**（...するために立ち止まる）の意味の違いにはくれぐれも注意。

12

〔正解〕 **worse**

○ After the heavy snow, the weather slowly got worse.

比較級・比較表現⑩ 「**get**＋形容詞」（...になる）を基に、形容詞**bad**（悪い）の比較級**worse**（より悪い）を用いた表現です。

13

〔正解〕 **have you worked**

○ “How long have you worked for this hotel?” “For the past 20 years.”

現在完了形⑩ 現在完了形の継続用法を基に、継続期間の長さを疑問文**How long ...?**（どれくらいの間...ですか）で尋ねています。**will you work**だと未来の予定を尋ねることになり、不適切です。

14

〔正解〕 **written**

○ That passage wasn't written by Shakespeare.

受け身⑩ 受け身の過去形「**was**＋過去分詞」（...された）の否定文**wasn't**＋過去分詞（...されなかった）です。「**by**＋人」（〔人〕によって）で動作主を指します。

15

〔正解〕 **more**

○ Cherry beer tastes more like juice than beer.

比較級・比較表現⑩ **more like A than B**（BというよりむしろA）がカギ。比較対象を表す**than**もヒントに。ちなみに、この**like**は「～のようで、～に似ていて」という意味の前置詞です。

目標タイム

## ドリル 4

1分

引き続き、正しい選択肢を選びましょう。

- 1 僕はまだ彼女のeメールに返事をしていません。  
I [ replied | haven't replied ] to her e-mail yet.
- 2 このカレーライス1皿で、かなりのボリュームだね。全部食べないとダメ？  
This curry and rice dish looks quite large. Do I [ have to | must ] eat it all?
- 3 ここに違法に駐車された車両はレッカー移動されるでしょう。  
Cars [ are parking | parked ] illegally here will be towed away.
- 4 鼻をかむのにハンカチを使いますか。  
[ Do | Are ] you use a handkerchief to blow your nose?
- 5 ヨシオが忙しそうだったので、アイナは彼を訪ねませんでした。  
Aina didn't visit Yoshio [ because | so ] he looked busy.

1 〔正解〕 **haven't replied**

- I haven't replied to her e-mail yet.

現在完了形㊟      **not ... yet**（まだ...していない）の組み合わせから、現在完了形の完了用法を用いた未完了の表現と判断しましょう。

2 〔正解〕 **have to**

- This curry and rice dish looks quite large. Do I have to eat it all?

**must**と**have to**㊟      have to doを含む疑問文は一般動詞の場合と同様、**do/does**を文頭に付けます。助動詞**must**を含む疑問文なら、**Must I ...?**の語順です。

3 〔正解〕 **parked**

- Cars parked illegally here will be towed away.

名詞に付くパーツ㊟      「...された」という意味の過去分詞**-ed**を含む **parked illegally here**（ここに違法に駐車された）が形容詞句となり、後ろから名詞**cars**を修飾しています。

4 〔正解〕 **Do**

- Do you use a handkerchief to blow your nose?

動詞㊟      **be**動詞ではなく一般動詞**use**を含む疑問文なので「**Do**＋主語＋動詞の原形...?」に。ここでは主語**you**を受けて「日常習慣」を尋ねるため現在形で**do**を用います。

5 〔正解〕 **because**

- Aina didn't visit Yoshio because he looked busy.

接続詞㊟      he looked busy（彼は忙しそうだった）という理由・原因の節を導く、接続詞**because**が正解。接続詞**so**は前文の「理由・原因」を受けて結果の節を導くため、文意に合いません。

目標タイム

## ドリル 4

1分

1分と言わず、30秒くらいで5問行きたいもの。

- 6 山頂まで行くにはこのルートを取るのが一番安全です。  
This route is the [ safest | safer ] to take to the summit.
- 7 テッドはケイトをデートに誘いたいと思っています。  
Ted wants [ asking | to ask ] Kate out.
- 8 トビーはちょうど皿ふきを終えたところです。  
Toby [ has yet | has just ] finished drying the dishes.
- 9 そのミュージシャンのファンたちは新曲が聴けてとても興奮していました。  
The musician's fans were really [ exciting | excited ] at the new song.
- 10 「彼女の送別会はいつ催されるんですか」「近いうちにお知らせしますね」  
“When [ will | is ] her farewell party take place?” “I’ll tell you soon.”

6 〔正解〕 **safest**

- This route is the safest to take to the summit.

最上級㉔ 「一番...な」を表すには最上級の**the -est**が必要です。

7 〔正解〕 **to ask**

- Ted wants to ask Kate out.

不定詞と動名詞の違い㉕ 他動詞**want**（～したい）は不定詞**to do**を目的語にとります。「ask+人+out」は「〔人〕をデートに誘う」。

8 〔正解〕 **has just**

- Toby has just finished drying the dishes.

現在完了形㉖ 副詞**just**（ちょうど...したばかりで）を用いた現在完了形の完了用法です。**yet**は否定文で「まだ（...していません）」、疑問文で「もう（...しましたか）」の意味。

9 〔正解〕 **excited**

- The musician's fans were really excited at the new song.

形容詞㉗ 他動詞**excite**（～を興奮させる）の**-ed**形**excited**（興奮した）が、主語の様子や気持ちを表す形容詞に転じたものです。**exciting**は「興奮させる、刺激的な」という意味の形容詞で、文意に合いません。

10 〔正解〕 **will**

- “When will her farewell party take place?” “I’ll tell you soon.”

未来または意志㉘ 未来**推量**を表す**will**（...するだろう）が正解。**take place**は「開催される」という意味。「される」と言っても受け身のカタチにはなりません。うっかり**is**を選ばないように要注意。なお、返答の**will**はその場で即座に判断される話し手の意志（...しよう、...します）を表します。

目標タイム

## ドリル 4

1分

いいですね、調子出てきましたね！

- 11 あなたは普段（お酒を）飲まないよね。  
You don't drink usually, [ are | do ] you?
- 12 昨日は遅れてごめんね。  
I'm sorry [ which | that ] I was late yesterday.
- 13 特急あさまの指定席を取ってもらっていいですか。  
Can I ask you [ to reserve | reserve ] a seat on the Asama Express?
- 14 アメリカで誰が一番お金持ちなの？  
Who's got the [ most | much ] money in the U.S.?
- 15 問題は私がパスワードを忘れたことです。  
The problem is [ that | which ] I forgot my password.

11 〔正解〕 **do**

○ You don't drink usually, do you?

紛らわしい文のカタチ④ 確認や同意を求める付加疑問文。否定形don't drinkに対応し、付加部分は肯定形の「do＋主語（代名詞）？」です。

12 〔正解〕 **that**

○ I'm sorry that I was late yesterday.

接続詞㊟ be sorry that ...（...して申し訳なく思う）。感情を表す形容詞とともに用いる接続詞**that**がカギ。なお、この**that**は省略可能です。

13 〔正解〕 **to reserve**

○ Can I ask you to reserve a seat on the Asama Express?

不定詞㊤ 不定詞を使用した**ask**＋人＋**to do**で「...するよう〔人〕に頼む」の意味。なお、他動詞ask（〔人〕に頼む）の目的語youは、不定詞**to reserve**の意味上の主語でもあります。

14 〔正解〕 **most**

○ Who's got the most money in the U.S.?

最上級㊤ 形容詞**many/much**（たくさんの）の最上級は不規則変化で**most**になります。なお、比較級ならmoreです。

15 〔正解〕 **that**

○ The problem is that I forgot my password.

接続詞㊟ 主語the problem（問題）の内容を表す補語に**that**節（...ということ）を用いた文。**that I forgot my password**（私がパスワードを忘れたこと）がひとまとまりの名詞として働いています。

## ドリル3&4 記録表

## 大人の英会話に、最低限の 文法知識は欠かせません。

英語で会話するとき、単語を並べれば「表面的」なことは「なんとなく」伝わった気になります。でも、豊かな会話にはまずなりません。文法知識で肉付けしなければ、真意を相手に伝えることはできないのです。例えば、「免許がなくて運転できない」は「普段は運転しない」と事情が異なりますよね。こんなとき、**can't** (...できない) を適切に使いたいものです。

英文法を使いこなせば、自分の気持ちや状況が適切に説明できます。だから、ぜひ丁寧に学んでいきたいですね。

## ドリル 5

目標タイム

1分

当てはまる語句を選びましょう。

- 1 僕のパソコンのOSはWindows 8です。あなたのは？  
The operating system on my computer is Windows 8.  
What is [ yours | you ]?
- 2 私はMBA（経営学修士号）を取得するために留学したいと思っています。  
I'd like to study [ in abroad | abroad ] for an MBA.
- 3 これが僕が昨日、君に話した本です。  
This is the book [ it | that ] I told you about yesterday.
- 4 あなたの赤ちゃんはなんて寝付きが早かったのでしょうか！  
[ How | What ] quickly your baby fell asleep!
- 5 このスープには何が入っているの？  
[ What's | How's ] in this soup?

1 〔正解〕 **yours**

- The operating system on my computer is Windows 8. What is yours?

代名詞㊦      ここでの所有代名詞**yours**（あなたのもの）は「所有格の代名詞**your**（あなたの）＋名詞**operating system on the computer**（パソコンのオペレーティング・システム、OS）」を言い換えたもの。

2 〔正解〕 **abroad**

- I'd like to study abroad for an MBA.

副詞㊦      場所を表す副詞**abroad**（外国で）は「前置詞**in**（〔場所〕で）＋名詞**a foreign country**（外国）」と同じ。つまり**abroad** 1語に**in**の機能が既に含まれているので、**in abroad**（×）は間違い。

3 〔正解〕 **that**

- This is the book that I told you about yesterday.

関係代名詞㊦      I told you about～（私はあなたに～について話した）の前置詞**about**の目的語を、目的格の関係代名詞**that**で言い換えています。

4 〔正解〕 **How**

- How quickly your baby fell asleep!

命令・提案・感嘆㊦      感嘆文の**How**＋副詞＋主語＋動詞!のカタチ。「**What**（**a/an**）＋形容詞＋名詞＋主語＋動詞!」との違いに注意。

5 〔正解〕 **What's**

- What's in this soup?

疑問詞㊦      主語の働きを兼ね備える疑問詞**what**がカギ。**What's**は**What is**の短縮形。**how**は「方法・手段」や「程度」などを尋ねるので不適切。

## ドリル 5

1分

スピードを上げて解いていきましょう。

- 6 ここであなたに会うなんて思ってなかったよ。  
I didn't expect [ seeing | to see ] you here.
- 7 この書類のコピーをいただけますか。  
[ Could | May ] you give me a copy of this document?
- 8 私の上司は私の2倍お酒を飲みます。  
My boss drinks [ as twice | twice as ] much as I do.
- 9 僕はキャシーのノートパソコンを壊してしまった。それで彼女は僕のことすごく怒ってるんだ。  
I [ am breaking | have broken ] Cathy's laptop. Now she's very mad at me.
- 10 私は犬を散歩させるために早起きしないといけませんでした。  
I had to get up early [ to walk | to walking ] my dog.

6 〔正解〕 **to see**

○ I didn't expect to see you here.

不定詞と動名詞の違い⑩ 他動詞**expect**（～を期待する）は不定詞を目的語にとります。動名詞を目的語にとることはありません。

7 〔正解〕 **Could**

○ Could you give me a copy of this document?

助動詞⑩ 依頼の表現**Could you ...?**（…してもらえますか）がカギです。**may**は相手を主語とする「依頼」の表現では用いないため、不適切。

8 〔正解〕 **twice as**

○ My boss drinks twice as much as I do.

比較級・比較表現⑩ 倍数表現**twice as ... as**～（～の2倍...だ）は語順がキメ手。3倍以上なら[ ] **times as ... as**～（～の[ ]倍...だ）となりますよね。[ ]には**three**、**four**など数が入ります。

9 〔正解〕 **have broken**

○ I have broken Cathy's laptop. Now she's very mad at me.

現在完了形⑩ 現在完了形の**結果用法**が正解。「壊した」結果として「今現在、彼女が怒っている」という因果関係から判断しましょう。**am breaking**（壊しているところだ）は文意に合いません。

10 〔正解〕 **to walk**

○ I had to get up early to walk my dog.

不定詞⑩ 目的（...するために）を表す**副詞的用法**の不定詞が正解。なお、他動詞**walk**は「〔犬など〕を散歩させる」という意味です。

目標タイム

ドリル 5

1分

もうだいふ慣れたのでは？ その調子です。

11 この本は僕には難しすぎると言う人もいます。

[ Some | Any ] say this book is too difficult for me.

12 チョコレートのしょうゆ添えなんて、世界最悪のレシピに違いありません。

Chocolate with soy sauce must be the [ worse | worst ] recipe in the world.

13 「君はいつ間食するの？」「妻が寝てからさ」

"[ What | When ] do you snack?"

"After my wife goes to bed."

14 アンディは写真を撮るのが大好きです。

Andy loves [ take | taking ] photos.

15 新しい店長は食品業界での経験が私より少ないです。

The new store manager has [ least | less ] experience in the food business than me.

11

〔正解〕 **Some**

○ Some say this book is too difficult for me.

代名詞㊦ この代名詞**some**は「一部の人々」という意味。othersとともに用いられ**Some .... Others** へ。（...する人もいれば、～する人もいる）という対比表現になることもあります。

12

〔正解〕 **worst**

○ Chocolate with soy sauce must be the worst recipe in the world.

最上級㊦ 形容詞**bad**（悪い）の最上級**worst**（最悪な）がポイント。比較級**worse**（より悪い）だと文意に合わず不適切です。

13

〔正解〕 **When**

○ “When do you snack?” “After my wife goes to bed.”

疑問詞㊦ 時を尋ねる疑問詞**when**（いつ）が正解。what（何）だと間食のメニューを尋ねることになり、文脈に合いません。

14

〔正解〕 **taking**

○ Andy loves taking photos.

動名詞㊦ 他動詞love（～が大好きだ）の目的語となる動名詞**taking**が正解。なお、love takingは不定詞を用いてlove to takeと言い換えることも可能です。

15

〔正解〕 **less**

○ The new store manager has less experience in the food business than me.

比較級・比較表現㊦ 比較対象を表す**than me**（私より）から比較級がカギと判断しましょう。形容詞**little**（少ない）の比較級**less**（より少ない）が正解。least（最も少ない）はlittleの最上級。

目標タイム

## ドリル 6

1分

Stage 1で最後のドリル。引き続き、正しい方を選びましょう。

- 1 これらのコースからどれでも無料で受講することができます。  
You can take [ that | any ] of these courses for free.
- 2 ディズニーランドとユニバーサルスタジオ、あなたにとってどちらの方がより魅力的ですか。  
[ Which | What ] is more attractive to you, Disneyland or Universal Studios?
- 3 彼は日本語以外は何語も話せません。  
He [ can't | has to ] speak any other language apart from Japanese.
- 4 僕はアンのお兄さん（弟さん）と以前どこかで会った記憶があります。  
I remember [ to see | seeing ] Ann's brother somewhere before.
- 5 その部屋はあと3人と共有できるくらい広いですよ。  
The room is [ enough large | large enough ] for you to share with three other people.

1 〔正解〕 **any**

○ You can take any of these courses for free.

代名詞㊦ 肯定文で用いられる代名詞**any**は「**どれでも**」という意味。ここでは他動詞**take**（～を選ぶ、～を受講する）の目的語になっています。

2 〔正解〕 **Which**

○ Which is more attractive to you, Disneyland or Universal Studios?

疑問詞㊦ 選択肢を並べて**A or B**（AかBか）と尋ねる場合、疑問詞は**which**（どちら）が適切。**what**（何）には対比の機能がありません。

3 〔正解〕 **can't**

○ He can't speak any other language apart from Japanese.

助動詞㊦ 「能力」を表す助動詞canは否定形**can't**（＝cannot）で「...することができない」という意味になります。**has to speak**は「話さなければならない」という意味なので不適切。

4 〔正解〕 **seeing**

○ I remember seeing Ann's brother somewhere before.

不定詞と動名詞の違い㊦ **remember seeing**で「会ったことを覚えている」、**remember to see**で「会うことを覚えている、忘れずに会う」という意味。このように、動名詞には過去の出来事のニュアンスがあります。

5 〔正解〕 **large enough**

○ The room is large enough for you to share with three other people.

不定詞㊦ 形容詞＋**enough**＋**to do**（...するのに十分なほど〔形容詞〕である）は「十分な～」の「**enough**＋名詞」とは語順が異なるので注意。

ドリル 6

1分

ノッてきましたね。スピーディーに進みましょう。

- 6 私たちは大阪のどのたこ焼き屋よりも、「金たこ」でよく食べます。  
We eat at *Kin-Tako* more often [ at the other | than any other ] *takoyaki* restaurant in Osaka.
- 7 ここに駐車してはいけません。  
You [ can't | haven't ] park your car here.
- 8 日本で最も重要な仏教の年中行事は何ですか。  
What is the [ most | more ] important annual Buddhist event in Japan?
- 9 あなたの意見を拒む人もいれば、あなたを応援してくれる人もいます。  
Some will reject your opinions. [ Others | Anyone ] will support you.
- 10 何時にチェックインできますか。  
What time [ can | have ] I check in?

6 〔正解〕 **than any other**

○ We eat at *Kin-Tako* more often than any other *takoyaki* restaurant in Osaka.

比較級・比較表現㊦ 比較級＋**than＋any other**単数名詞で「ほかのどの〔名詞〕よりも...だ」。意味としては最上級（最も...だ）と同様です。

7 〔正解〕 **can't**

○ You can't park your car here.

助動詞㊦ 「許可」を表す助動詞canは否定形**can't**（＝cannot）で「...してはいけない」という不許可を表します。

8 〔正解〕 **most**

○ What is the most important annual Buddhist event in Japan?

最上級㊦ 「最も...だ」と最上級を表す(the) **most**＋形容詞の原級が正解。moreは比較級。importantのように3音節（im-、-por-、-tant）以上の語は基本的に最上級には (the) mostが用いられます。音節とは母音を中心とした音のまとまり（区切り）を指します。

9 〔正解〕 **Others**

○ Some will reject your opinions. Others will support you.

代名詞㊦ 不特定の「別の人々、別の物」を表す代名詞**others**が正解。Some .... Others ～.（...する人もいれば、～する人もいる）という定型表現もカギ。anyoneは「誰もが」という意味で、文意に合いません。

10 〔正解〕 **can**

○ What time can I check in?

助動詞㊦ canを用いて許可を求める表現。ちなみにここでのcanはより丁寧な表現ではcouldやmayに言い換え可能です。

ドリル 6

1分

Stage 1で最後の5問。ラストスパートです。

11 先週のニューヨークへのフライトはどうだった？

How was [ the | a ] flight to New York last week?

12 4人兄弟のうち1人は外出し、他は皆、家で過ごしました。

One of the four brothers went out while [ the other | the others ] stayed at home.

13 その映画はひどく退屈でした。

The movie was terribly [ boring | bored ].

14 明日は雨でしょう。

It will rain [ tomorrow | yesterday ].

15 その頭どうしたの？ 鳥の巣みたい。

[ How | What ] happened to your hair? It looks like a bird's nest.

11 〔正解〕 **the**

- How was the flight to New York last week?

名詞に付くパーツ② 何の話題か互いに共有している情報なので、定冠詞**the**が正解。「あの（例の）フライト」というニュアンスです。

12 〔正解〕 **the others**

- One of the four brothers went out while the others stayed at home.

代名詞⑧ 自宅にいたのが仮に1人なら**the other**と言えますが、3人が残ったので複数形**the others**が正解と判断しましょう。このように、特定グループ内での残り全員（残り全部）は**the others**で表します。

13 〔正解〕 **boring**

- The movie was terribly boring.

形容詞⑥ boring（退屈な）は他動詞bore（～を退屈させる）の-ing形が、主語が周囲に与える感情を表す形容詞に転じたもの。boredは「退屈した」という主語自身の気持ちを表すので、ここでは不適切です。

14 〔正解〕 **tomorrow**

- It will rain tomorrow.

副詞⑦ 時を表す副詞と、動詞の時制の相性はとても大切です。yesterday（昨日）は「未来の推量」を表す**will**とは時制が合いません。

15 〔正解〕 **What**

- What happened to your hair? It looks like a bird's nest.

疑問詞⑩ 主語の役割を兼ね備える疑問詞**what**（何）は「疑問詞＋動詞」の語順がポイント。疑問詞**how**（どうやって）は主語にできません。

## ドリル5&6 記録表

「時間がない」にさようなら。

「時間を作る」工夫が大切です。

「時間が取れなくて、勉強がはかどりません」はあまり上手な言い訳じゃありません。確かに、多くの人が学習時間の確保に悩んでいます。でも、日常生活の何に対して、何時間を割り当てているか、考えてみたことはありますか。つまり、忙しさに流されてしまい、**24時間**の管理がうまくできていないのかもしれないかもしれませんよね。

一日**10分**あれば、勉強は可能です。**10分**でもいい、やる気があるときに「時間はある」んです。時間管理の方法を一新し、英語学習を習慣化してしまいましょう。

# Stage 2

## 間違いを探そう！

### —— 正誤問題 ——

Stage 1 よりちょっとだけ高いハードルに挑戦しましょう。

英文の中に、文法上の間違いが1語だけあります。

それが一体どこなのか、分かるでしょうか。

どう変えたら正しい英文になるかも、考えてみましょう。

Stage 2の進め方

Stage 2 では正誤問題に挑戦します。  
英文に含まれる間違いを素早く見つけ出す問題です。

解き方

英文 1 文に 1語 の間違いが含まれています。日本語を参照して、間違っている語に下線を引きましょう。どんな語（**1語**）に置き換えると正しくなるかも考えてみてください。

ドリルの進め方

問1～5▶ 答え合わせ → 問6～10▶ 答え合わせ → 問11～15▶ 答え合わせ

- ・このように、**5**問解くごとに答え合わせをします。答え合わせが終わったら、すぐ次の**5**問に進みましょう。
- ・**5**問を**1分**以内に解くのが目標です。できるだけ止まらず、スピーディーに解けるかどうか挑戦してみてください。

答え合わせのしかた

正解に続く解説では、その問題でどんな文法が問われたかが、「動詞③」などのマークで示されています（③などの丸数字は、「[総合解説](#)」に対応します）。

・間違った問題を「記録表」（ダウンロードセンターよりダウンロードできます。詳細は「[自己記録のスズメ](#)」参照）に照らすと、苦手な文法の傾向が分かります（詳しい照合方法は、「記録表」の指示を参照してください）。

# ドリル 1

目標タイム

1分

次の英文には、それぞれ1語間違いがあります。下線を引きましょう。

- 1 これらのサンドイッチはテイクアウトしてもいいし、または店内で食べてもいいです。  
You can take away these sandwiches and eat in.
- 2 机を動かすのを手伝う人が必要ですか。  
Do you need anyone to helping you move the desk?
- 3 ジムとユミは友達ですか。  
Is Jim and Yumi friends?
- 4 彼らは幸せそうに語り合いました。  
They talked to each other happy.
- 5 この写真は誰が撮ったんですか。  
Whose took this picture?

1 〔正解〕（誤）**and** → （正）**or**

- You can take away these sandwiches or eat in.

接続詞② 行動の**選択**を表す**A or B**（AまたはB）がカギ。**and**は同時に行う行動を結ぶ接続詞なので、「テイクアウトして店内で食べる」（？）という矛盾した内容になり、誤りです。

2 〔正解〕（誤）**helping** → （正）**help**

- Do you need anyone to help you move the desk?

不定詞⑤ 名詞**anyone**（誰か）を修飾する形容詞的用法の不定詞が正解。つまり**help**は原形です。なお、**anyone**は**help**の意味上の主語です。

3 〔正解〕（誤）**Is** → （正）**Are**

- Are Jim and Yumi friends?

動詞③ **be**動詞のカタチは主語の数で変わります。主語は**Jim 1人**でなく**Jim and Yumi**という複数である点に注目してください。

4 〔正解〕（誤）**happy** → （正）**happily**

- They talked to each other happily.

副詞④ 動詞**talked**（語った）を修飾するには**副詞**が必要。**happy**（楽しい）は形容詞なので、名詞は修飾できても動詞は修飾できません。「楽しそうに」という様子を表す副詞**happily**に変えれば正解です。

5 〔正解〕（誤）**Whose** → （正）**Who**

- Who took this picture?

疑問詞⑩ 他動詞**took**（～を撮った）に対して主語の役割を兼ねる疑問詞が必要です。**whose**は「誰の、誰のもの」という意味で文意に合いません。

## ドリル 1

1分

間違いはどこ？ 素早く下線を引いていきましょう。

- 6 私は天井にハエが止まっているのを見ました。  
I saw a fly under the ceiling.
- 7 私は以前ほど若くはありません。  
I'm not as younger as I used to be.
- 8 予防接種したのに、インフルエンザにかかりました。  
I've got the flu, because I had a vaccination.
- 9 別の方法を試してみようよ。  
Let's trying another way.
- 10 「あなたはどうやって会社に来るの？」「バスで」  
"What do you come to the office?" "By bus."

6 〔正解〕（誤）**under** → （正）**on**

○ I saw a fly on the ceiling.

前置詞のキホン㊦ 線や面との**接触**を表す前置詞**on**（～の表面に）がポイント。上に限らず下や横からの接触でも**on**が使えます。

7 〔正解〕（誤）**younger** → （正）**young**

○ I'm not as young as I used to be.

比較級・比較表現㊦ **not as ... as**～（～ほど...ではない）では、2つの**as**の間に**原級**の形容詞または副詞が入ります。よって、比較級**younger**（より若い）は誤りです。

8 〔正解〕（誤）**because** → （正）**although**または**though**

○ I've got the flu, although/though I had a vaccination.

接続詞㊦ **because**（...だから）は「理由」を導く接続詞。「予防接種したからインフルエンザにかかった」（？）は不自然です。「...したけれど」と**譲歩**を表す接続詞**although/though**なら自然です。

9 〔正解〕（誤）**trying** → （正）**try**

○ Let's try another way.

命令・提案・感嘆㊦ 「...しましょう」という**提案**の表現で**Let's**の直後に来るのは動詞の**原形**です。

10 〔正解〕（誤）**What** → （正）**How**

○ “How do you come to the office?” “By bus.”

疑問詞㊦ 方法・手段を尋ねる疑問詞は**how**（どのようにして）が適切です。返答中の前置詞**by**（～によって）も「方法・手段」を表します。

# ドリル 1

1分

あまり悩まず、さくさく進んでいきましょう。

- 11 残念ながら、僕は息子の野球の試合に行けないんです。  
I'm afraid which I can't go to my son's baseball game.
- 12 「じろう」は世界最高の寿司店の1つにランクインしています。  
*Jiro* ranks as one of the world's most sushi restaurants.
- 13 その赤ん坊はエリザベス女王にちなんでエリザベスと名付けられました。  
The baby has named Elizabeth after Queen Elizabeth.
- 14 黒い毛のヒツジも何匹かいるよ。  
Some sheeps have black wool.
- 15 あなたは乗馬しながら皿回しできますか。  
May you ride a horse and spin a plate?

11

〔正解〕（誤）**which** →（正）**that**

- I'm afraid that I can't go to my son's baseball game.

接続詞㊟ 関係代名詞や疑問詞として使われる**which**が、形容詞の直後に続くのは不自然。**感情を表す形容詞**にはしばしば**that**節が続いて、その感情の**原因・理由**を表します。この**that**は口語ではよく省略されます。

12

〔正解〕（誤）**most** →（正）**best**

- *Jiro* ranks as one of the world's best sushi restaurants.

最上級㊟ 「one of the＋形容詞の最上級＋複数名詞」で「最も...な1つ」ですが、ここでの最上級には、文意から**best**（最高の）を当てはめる必要があります。

13

〔正解〕（誤）**has** →（正）**was**

- The baby was named Elizabeth after Queen Elizabeth.

受け身㊟ **be**動詞＋過去分詞（～される）の過去形が正解。なお、ここでの前置詞**after**は「～にちなんで」の意味。

14

〔正解〕（誤）**sheeps** →（正）**sheep**

- Some sheep have black wool.

名詞の「数」㊟ **sheep**（ヒツジ）は単複同形（単数も複数も同じカタチ）の名詞。複数でも語尾に**-s**は付けず、**sheep**と表します。

15

〔正解〕（誤）**May** →（正）**Can**

- Can you ride a horse and spin a plate?

助動詞㊟ 相手の**能力**を確認する疑問文なので、**Can you ...?**（...できますか）が正解。助動詞**may**は「推量」「許可」などの意味で使われます。

## ドリル 2

目標タイム

1分

英文に潜む1語の間違いを見つけて、下線を引きましょう。

- 1 ジムとキャシーは同じ大学で学んでいます。  
Jim and Cathy studies at the same university.
- 2 もし辞書が古いなら、新しいものを買うべきです。  
If your dictionary is old, you should buy a new it.
- 3 人間は水中では呼吸できません。  
Humans mustn't breathe under water.
- 4 私の部屋には大きすぎるテーブルを買いました。  
I bought a table what is too big for my room.
- 5 この山は普段とても寒いんです。  
They're usually very cold on this mountain.

1 〔正解〕（誤）**studies** → （正）**study**

○ Jim and Cathy study at the same university.

動詞㊦ 動詞の活用は主語の数に一致します。主語はJim and Cathyと複数なので、3人称単数の名詞を受ける**studies**は不適切です。

2 〔正解〕（誤）**it** → （正）**one**

○ If your dictionary is old, you should buy a new one.

代名詞㊧ 前出した可算名詞を繰り返す代名詞**one**が、ここではdictionary（辞書）を表します。a new oneで「新しいもの」という意味です。

3 〔正解〕（誤）**mustn't** → （正）**can't** または **cannot**

○ Humans can't/cannot breathe under water.

助動詞㊨ 能力を表す助動詞canの否定形can't/cannot（...できない）が適切。mustn't（=must not）だと「...してはいけない」という「禁止」の意味になるため誤ります。

4 〔正解〕（誤）**what** → （正）**that**

○ I bought a table that is too big for my room.

関係代名詞㊩ 1文中に節、つまり「主語＋動詞」が2つ存在すると見抜き、2つ目の節がtableを先行詞とする関係代名詞節となるよう修正しましょう。必要になるのは、主格の関係代名詞です。（※最近の北米における関係代名詞の使い分けについては、「[総合解説](#)」を参照してください）

5 〔正解〕（誤）**They're** → （正）**It's**

○ It's usually very cold on this mountain.

主語になるit㊰ 天候・寒暖を表す文の主語には代名詞itを用います。theyにはこの用法はありません。

## ドリル 2

1分

もし迷っても、立ち止まらずに進みましょう。

- 6 うちの事務所には給湯室がないんですよ。  
Our office don't have a staff kitchen.
- 7 スターバックスでの注文のしかたを教えてください。  
Can you tell me which to order at Starbucks?
- 8 試しにヨーグルトとライスを混ぜてみました。  
I tried mix yogurt with rice.
- 9 横山さんは老けて見えますが、まだ25歳です。  
Mr. Yokoyama looks oldness, but he's only 25.
- 10 ご親切にお花を送っていただき、ありがとうございました。  
I was very kind of you to send me the flowers.

6 〔正解〕（誤）**don't** →（正）**doesn't**

○ Our office doesn't have a staff kitchen.

動詞㊦ 3人称単数の主語を受ける一般動詞の否定形は「**doesn't**＋動詞の原形」です。

7 〔正解〕（誤）**which** →（正）**how**

○ Can you tell me how to order at Starbucks?

疑問詞㊦ 疑問詞＋不定詞は名詞と同じく、主に目的語や補語の働きで使えます。「...する方法」は**how to do**と押さえておきましょう。

8 〔正解〕（誤）**mix** →（正）**mixing**

○ I tried mixing yogurt with rice.

不定詞と動名詞の違い㊦ **try**＋動詞の**-ing**形で「試しに...してみる」という「実際の行動」を表します。不定詞を用い「未完了」の意味を表す**tried to mix**（混ぜようと努めた〔が実際にはできなかった〕）と混同しないよう注意。

9 〔正解〕（誤）**oldness** →（正）**old**

○ Mr. Yokoyama looks old, but he's only 25.

紛らわしい文のカタチ㊦ 動詞＋形容詞の文型がカギ。見た目の印象について「...に見える」と述べるには**look**＋形容詞と表します。名詞**oldness**を形容詞**old**に換えましょう。

10 〔正解〕（誤）**I** →（正）**It**

○ It was very kind of you to send me the flowers.

主語になる**it**㊦ **It is**＋形容詞＋**of** 人＋**to do**（...するとは〔形容詞〕な〔人〕だ）は、形式主語**it**を用いた基本表現として覚えましょう。ここでの真主語は不定詞**to send me the flowers**です。

## ドリル 2

1分

さあ、ドリル2のラスト5問にさしかかりました。

- 11 貯蔵室にワインは残っていますか。  
Does there any wine left in the cellar?
- 12 昼食が済んだら知らせてね。  
Just let me know will you've finished your lunch.
- 13 あなたに出会ったことを僕は決して忘れません。  
I will never forget meet you.
- 14 今日は昨日よりも暑いです。  
It's hot today than yesterday.
- 15 「キャロルの誕生日はいつでしたか」「昨日でしたよ」  
“What was Carol's birthday?” “Yesterday.”

11 〔正解〕（誤）Does →（正）Is

○ Is there any wine left in the cellar?

紛らわしい文のカタチ④ 不特定の名詞の存在を表す**There is/are**～（～がある・いる）の疑問文が正解。be動詞を**there**の直前に置きます。不可算名詞**wine**（ワイン）に合わせ、be動詞は**is**を用います。

12 〔正解〕（誤）will →（正）when

○ Just let me know when you've finished your lunch.

接続詞② 「...するとき」は接続詞**when**を用いて表します。なお、この**when**節（副詞節）の中では、未来のことであっても現在時制（現在形か現在完了形）で表します。

13 〔正解〕（誤）meet →（正）meeting

○ I will never forget meeting you.

不定詞と動名詞の違い⑩ **forget meeting you**（あなたに会ったことを忘れる）で「会った」という過去の出来事を動名詞で表しています。不定詞を用いた**forget to meet you**とすると、「あなたに会う約束を忘れる」という意味になるので注意。

14 〔正解〕（誤）hot →（正）hotter

○ It's hotter today than yesterday.

比較級・比較表現⑨ 比較対象を表す**than**を基に、形容詞**hot**（暑い）が比較級 **hotter**（より暑い）になるべきと判断しましょう。

15 〔正解〕（誤）What →（正）When

○ “When was Carol's birthday?” “Yesterday.”

疑問詞⑩ 時を尋ねるには疑問詞**when**（いつ）が適切。いつだったかを表す**yesterday**もヒントに判断しましょう。

# ドリル1&2 記録表

- ・ドリル1とドリル2で間違った問題を振り返り、間違えた問題はその問題番号の横の行の白いコマにレを書き込みましょう。白いコマを下にたどっていくと、その問題がどの文法項目に相当するかがわかります。
- ・レをいれた問題の合計数を縦列で足し算して、下の「集計」欄に書きいれましょう。今回どんな文法項目を何回間違ったかがわかります。
- ・間違った問題は「[総合解説](#)」も参考にして復習しておきましょう。
- ・記入するには、ダウンロードセンター（<http://www.alc.co.jp/dl/>）でダウンロードしたファイルをプリントアウトして使用してください。

		ドリル1																						
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
		ドリル2																						
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
集計		/1	/0	/3	/2	/0	/0	/1	/1	/2	/4	/2	/4	/1	/1	/1	/0	/2	/1	/0	/2	/1	/0	/1
文法		① 名詞の「数」	② 名詞に付くパーツ	③ 動詞	④ 紛らわしい文のカタチ	⑤ 未来または意志	⑥ 形容詞	⑦ 副詞	⑧ 代名詞	⑨ 主語になる it	⑩ 疑問詞	⑪ 助動詞	⑫ 接続詞	⑬ 前置詞のキホン	⑭ 命令・提案・感嘆	⑮ 不定詞	⑯ 動名詞	⑰ 不定詞と動名詞の違い	⑱ 受け身	⑲ must と have to	⑳ 比較級・比較表現	㉑ 最上級	㉒ 現在完了形	㉓ 関係代名詞

とりあえずやってみましょう。

結果は必ず出ますから！

いつまでたっても英語が話せない、聞き取れない。もちろん、これには色んな原因があるのでしょう。が、結局は「単に勉強していないから」が理由のダントツ1位なんではないでしょうか!? 「海外に行けばなんとかなる」と思う人も多いのですが、意気込みだけではどうにもならないというのが現実です。

学習法ばかりに気を取られると始まりませんので、まずは取り掛かりましょう。多くの演習問題を解き、例文を音読しましょう。語学はとにかく習慣化が命。大丈夫、やった分だけ結果はついてきますよ！

目標タイム

# ドリル 3

1分

英文中の1語の間違ひを見つけて、下線を引きましょう。

- 1 今週の金曜日の夜は何をするんですか。  
What are you done this Friday night?
- 2 ジルは昼食に出ていたので、会えませんでした。  
I couldn't meet Jill but she was out for lunch.
- 3 いつかまたトニーに会えるといいなあ。  
I hope to seeing Tony again someday.
- 4 今日は昨日よりも多くのお客さんが来ています。  
We've got many guests today than yesterday.
- 5 ジョシュは以前インドへ行つたことがあります。  
Josh has go to India before.

1 〔正解〕（誤）**done** →（正）**doing**

○ What are you doing this Friday night?

動詞㊟ 近い未来の個人的な予定は、現在進行形の**be**動詞＋動詞の**-ing**形（...する予定だ）で表しましょう。

2 〔正解〕（誤）**but** →（正）**because**

○ I couldn't meet Jill because she was out for lunch.

接続詞㊟ 原因・理由の副詞節を導く接続詞**because**（なぜなら...だから）が正解。「逆接」の接続詞**but**（しかし...）では文意が不自然。

3 〔正解〕（誤）**seeing** →（正）**see**

○ I hope to see Tony again someday.

不定詞と動名詞の違い㊟ **hope**（～を望む）は不定詞を目的語にとるため、動名詞**seeing**は誤り。動詞の語法を常に意識しましょう。

4 〔正解〕（誤）**many** →（正）**more**

○ We've got more guests today than yesterday.

比較級・比較表現㊟ 比較対象を表す**than**をヒントに判断。この**more**（より多くの）は形容詞**many**（多くの）の**比較級**。比較の定番表現「**more**＋形容詞/副詞の原級」の副詞**more**とは用途が異なります。

5 〔正解〕（誤）**go** →（正）**been**

○ Josh has been to India before.

現在完了形㊟ 現在完了形の経験用法で**have been to～before**（以前～へ行ったことがある）がカギ。なお、**have gone to～**にすると「～へ行ってしまった（結果、ここにいない）」という「結果」の意味になります。

（※米語では、文脈上「経験」を表すと明らかな場合は**have gone to～**が経験用法でも用いられることがあります）

## ドリル 3

1分

怪しいところはどこ？ 素早く見つけましょう。

6 トムのお母さんとお父さんはよく映画を見に行きますか。  
Does Tom's mother and father often go to the movies?

7 私は毎朝、朝食にリンゴを1個食べます。  
I eat the apple for breakfast every morning.

8 ボブは本当に早口だから、ほとんどついていけません。  
Bob speaks so fast which I can hardly keep up with him.

9 大みそかにはいつも何をしますか。  
What do you usually do in New Year's Eve?

10 サトミはフランス語の勉強を諦めました。  
Satomi gave up study French.

6 〔正解〕（誤）**Does** → （正）**Do**

- Do Tom's mother and father often go to the movies?

動詞㊦ 一般動詞を含む疑問文で、文頭に用いるdo/doesは主語の人称と数に合わせます。ここでの主語Tom's mother and father（トムの母と父）は3人称複数。doesは3人称単数（he/she/itなど）の主語に用います。

7 〔正解〕（誤）**the** → （正）**an**

- I eat an apple for breakfast every morning.

名詞に付くパーツ㊦ 互いに知っているある特定のリンゴというわけではないので、定冠詞**the**ではなく不定冠詞**an**が自然。

8 〔正解〕（誤）**which** → （正）**that**

- Bob speaks so fast that I can hardly keep up with him.

接続詞㊦ 副詞soと接続詞thatのペアを含む定番表現**so**＋形容詞/副詞＋**that ...**（とても〔形容詞/副詞〕なので...）と判断。なお、この**that**は特に口語では省略も可能です。can hardly ...は「ほとんど...できない」という意味。

9 〔正解〕（誤）**in** → （正）**on**

- What do you usually do on New Year's Eve?

前置詞のキホン㊦ 特定の日を指すには前置詞**on**を使います。inはin June（6月に）、in the morning（午前中に）などの「時間幅」を表します。

10 〔正解〕（誤）**study** → （正）**studying**

- Satomi gave up studying French.

不定詞と動名詞の違い㊦ **give up**（～を諦める）は目的語に動名詞をとる句動詞の代表例です。gave up to study（×）としないよう注意。

# ドリル 3

1分

あと5問、さくつと行きますよ！

- 11 サトシは真夜中にシカゴから私に電話をかけてきました。  
Satoshi spoke me from Chicago in the middle of the night.
- 12 そのクッキーおいしいですね。もう1枚もらっていいですか。  
Those cookies are nice. Can I have other?
- 13 うちの子どもたちにとって、海外生活は人生を変える経験でした。  
Live abroad was a life-changing experience for our children.
- 14 今までに英語で日記をつけたことはありますか。  
Are you ever kept a diary in English?
- 15 僕の本棚から好きな本をどれでも持って行っていいですよ。  
You can take anything book you like from my bookshelf.

11

〔正解〕（誤）**spoke** →（正）**called**

○ Satoshi called me from Chicago in the middle of the night.

紛らわしい文のカチ④ 他動詞＋目的語のカチで文意に合う動詞が必要です。speak（〔人に〕話す）は自動詞で、speak to me（私に話す）のように前置詞を伴います。

12

〔正解〕（誤）**other** →（正）**another**

○ Those cookies are nice. Can I have another?

代名詞⑧ 「別のもう1つ・もう1人」を指す**another**が正解。the other（2つ・2人のうちの他方）、the others（残りの物・人たちすべて）、others（別の不特定の複数）との違いに注意。

13

〔正解〕（誤）**Live** →（正）**Living**

○ Living abroad was a life-changing experience for our children.

動名詞⑩ 「主語＋be動詞」（〔主語〕は～である）のカチにまず注目。主語は名詞ですから動詞の原形liveは誤り。動詞を名詞化した動名詞living（生活すること）が正解です。

14

〔正解〕（誤）**Are** →（正）**Have**

○ Have you ever kept a diary in English?

現在完了形㊟ 経験の有無を尋ねるため、現在完了形の経験用法を疑問文Have you ever ...?（今までに...したことがありますか）にすれば正解です。

15

〔正解〕（誤）**anything** →（正）**any**

○ You can take any book you like from my bookshelf.

形容詞⑥ 形容詞**any**は肯定文で使うと「どの～でも、どんな～でも」という意味になります。anything（何でも）は代名詞で、bookを修飾できません。

# ドリル 4

目標タイム

1分

英文に含まれる間違いに下線を引きましょう。

- 1 ブライアンはどういうわけで日本へ来たの？  
Why brought Bryan to Japan?
- 2 （紙など）何か書きつける物が必要です。  
I need something to written on.
- 3 このメロンは私の頭と同じくらいの大きさがあります。  
This melon is as bigger as my head.
- 4 よければ、妹の部屋で着替えて構いませんよ。  
You must get changed in my sister's room, if you want.
- 5 君はなんてかわいいのでしょう！  
What cute you are!

1 〔正解〕（誤）**Why** → （正）**What**

○ **What** brought Bryan to Japan?

疑問詞㊦ 主語になる疑問詞が必要。**why**（なぜ）は疑問副詞で主語に使えません。**what**（何）を主語とし、「**What** brought+人+to～?」（何が〔人〕を～へ連れてきたのですか、どうして〔人〕は～へ来たのですか）のカタチにしましょう。

2 〔正解〕（誤）**written** → （正）**write**

○ I need something to write on.

不定詞㊦ **write on something**（何かの上書きつける）という「動詞+前置詞+目的語」が基のカタチです。代名詞**something**を後ろから不定詞**to write on**で修飾し（後置修飾）、正しい形容詞的用法にしましょう。

3 〔正解〕（誤）**bigger** → （正）**big**

○ This melon is as big as my head.

比較級・比較表現㊦ **as ... as**～（～と同じくらい...だ）で2つの**as**の間には**原級**の形容詞が入ります。

4 〔正解〕（誤）**must** → （正）**can**

○ You can get changed in my sister's room, if you want.

助動詞㊦ 許可を表す助動詞の代表例は**can**です。**may**（...してよろしい）もありますが、目上の立場からの発言に聞こえがちです。

5 〔正解〕（誤）**What** → （正）**How**

○ **How** cute you are!

命令・提案・感嘆㊦ 驚きを表す感嘆文である**How**+形容詞+主語+動詞!のカタチです。**What**を用いた「**What**（a/an）+形容詞+名詞+主語+動詞!」との違いに注意。なお、いずれも「主語+動詞」は省略OKです。

## ドリル 4

1分

次の5問、よく注意して解いてくださいね。

- 6 私はいくつか新しい家具を買いたいんです。  
I want to buy some new furnitures.
- 7 私たちは連絡を取り続けようと約束しました。  
We promised to keeping in touch.
- 8 昨日は何時に帰宅したの？  
What time did you get house yesterday?
- 9 5万円で会社が作れるはずがありません。  
It didn't be possible to set up a company for 50,000 yen.
- 10 北海道は日本のどの都府県よりも大きいです。  
Hokkaido is largest than any other prefecture in Japan.

6 〔正解〕（誤）furnitures →（正）furniture

○ I want to buy some new furniture.

名詞の「数」① **furniture**は「家具類」を集合的に指す不可算名詞。よって、複数形では使いません。なお、some（いくつか）は不可算名詞・可算名詞（複数形）のいずれにも使用できます。

7 〔正解〕（誤）keeping →（正）keep

○ We promised to keep in touch.

不定詞と動名詞の違い⑩ **promise**（～を約束する）は不定詞のみを目的語にとる他動詞。不定詞のみをとる動詞と、動名詞のみをとる動詞は、それぞれ代表的な例を覚えておきましょう。

8 〔正解〕（誤）house →（正）home

○ What time did you get home yesterday?

副詞⑦ 自動詞get（行く、着く）の直後には場所を表す副詞home（家へ、家に）が適切。house（家）は名詞なので不適切です。なお、副詞には前置詞が不要なので、get to home（×）とはなりません。

9 〔正解〕（誤）didn't →（正）can't または cannot

○ It can't/cannot be possible to set up a company for 50,000 yen.

助動詞⑩ 「...であるはずがない」という可能性の否定には**can't/cannot**を用います。Itはto set up以下を表す形式主語。

10 〔正解〕（誤）largest →（正）larger

○ Hokkaido is larger than any other prefecture in Japan.

比較級・比較表現⑫ 比較級＋**than**＋**any other**単数名詞で「ほかのどの〔名詞〕よりも...だ」。意味は最上級（最も...だ）と同様でも、形容詞**large**（大きい）の比較級**larger**（より大きい）を使います。

目標タイム

## ドリル 4

1分

ラストスパートです。加速しましょう！

11 私はパーティーでブルックスさんに数回お会いしたことがあります。  
I was seen Ms. Brooks several times at parties.

12 ギターを弾いているあの男は実にかっこいいねえ！  
That guy play the guitar looks really cool!

13 君はガーデニングが本当に好きだね。  
You love gardening, aren't you?

14 2室のうちこちらは予約済みで、もう1室はご利用できます。  
Of the two rooms, this one is reserved and an other is available.

15 その家はある有名なイギリス人建築家によって設計されました。  
The house has designed by a famous British architect.

11 〔正解〕（誤）**was** → （正）**have**

○ I have seen Ms. Brooks several times at parties.

現在完了形㉔ 現在までに「...したことがある」と経験を表す現在完了形の経験用法です。経験回数を表す**several times**（数回）にも着目。I **was seen**だと「私は見られた」という受け身の表現になってしまいます。

12 〔正解〕（誤）**play** → （正）**playing**

○ That guy playing the guitar looks really cool!

名詞に付くパーツ㉔ 「ギターを弾いているあの男」を表すため、動詞**play**（～を弾く）を現在分詞**playing**（～を弾いている）に変え、名詞**guy**（男）を後ろから修飾（後置修飾）すれば正解です。

13 〔正解〕（誤）**aren't** → （正）**don't**

○ You love gardening, don't you?

紛らわしい文のカタチ㉔ 相手に同意を求める付加疑問文。一般動詞**love**（～を愛する）を含む肯定文**You love gardening**に対して、付加部分は否定形**don't you?**が適切です。

14 〔正解〕（誤）**an** → （正）**the**

○ Of the two rooms, this one is reserved and the other is available.

代名詞㉔ 特定の2つのうち「もう一方、他方」を指すには、**the other**を用います。**an other**（×）というカタチはありません。

15 〔正解〕（誤）**has** → （正）**was**

○ The house was designed by a famous British architect.

受け身㉔ 他動詞**design**（～を設計する）の目的語**the house**（その家）を主語に、過去形の受け身の表現にすれば正解。「**was**＋過去分詞＋**by**＋動作主」（〔動作主〕によって...された）のカタチです。

## ドリル3&4 記録表

悩んで立ち止まらない。  
続けることが語学の本質です。

英語に限らず何事もそうでしょうが、ある程度習得するまでは、楽しさよりも悩みの方が多いものです。最初から「悩んで当然」という姿勢でぶつかっていきましょう。そうしないと、心が折れてしまいます。

語学は結果が見えづらいとよく言われます。でも、結果を出すことに縛られるのではなく、結果が出るまで諦めない粘りこそが大切です。思うように話せない、文法が分からない。だからこそ、話せる、分かるまで「やり続ける」ことが必要なんです。

あれこれ悩み立ち止まる時間もつたいない。半分の理解でもいいから、とにかく先に進みましょう。視野を広げることで、解決できる悩みだってたくさんあるはずですよ。

# ドリル 5

目標タイム

1分

英文に隠れた1語の間違いを見つけて、下線を引きましょう。

- 1 事実を教えてください。  
Please tell me a truth.
- 2 エビンさんは日本人だと言う人もいますし、日本人ではないと言う人もいます。  
Other say Mr. Evine is Japanese. Others say he isn't.
- 3 私は上司に何と云えばいいのか全く分かりません。  
I just don't know whom to say to my boss.
- 4 永福レンジャーズが試合に勝ったというのは本当です。  
It's true which the Eifuku Rangers won the game.
- 5 機内での喫煙は禁じられています。  
You haven't smoke on the airplane.

1 〔正解〕（誤）**a** → （正）**the**

○ Please tell me the truth.

名詞の「数」① 抽象概念を表す**truth**（事実、真実）は具体的に数えられない不可算名詞。よって不定冠詞**a**は付きません。また、「事実」は当事者の間で「特定」と考えられ、しばしば定冠詞**the**とともに用いられます。

2 〔正解〕（誤）**Other** → （正）**Some**

○ Some say Mr. Evine is Japanese. **Others** say he isn't.

代名詞⑧ 「不特定の複数の人々」を指す代名詞は**some**。Some .... Others ～.（...する人もいれば、～する人もいる）という対比表現も覚えましょう。

3 〔正解〕（誤）**whom** → （正）**what**

○ I just don't know what to say to my boss.

疑問詞⑩ 疑問詞＋不定詞の表現のうち、**what to do**で「何をすべきか」という意味。ここでは**say**（～を言う）の目的語が**what**（何）に当たります。

4 〔正解〕（誤）**which** → （正）**that**

○ It's true that the Eifuku Rangers won the game.

接続詞② **It is ... that**節で「〔**that**節〕ということは...だ」という意味。真主語は接続詞**that**以下ですが、**it**が形式主語として冒頭に出ています。なお、この**that**は特に口語では省略できます。

5 〔正解〕（誤）**haven't** → （正）**mustn't** または **can't**

○ You mustn't/can't smoke on the airplane.

**must**と**have to**⑨ 「...することを禁じる」という禁止を表すには助動詞**must**の否定形**mustn't**（＝**must not**）が最適です。ここでは他に、「不許可」（...してはいけない）を表す**can't**（＝**cannot**）も使えます。

## ドリル 5

1分

間違いをどう変えれば正しくなるかも考えましょう。

6 モロッコへの旅はあなたが予想する以上に刺激的なものになるでしょう。  
The trip to Morocco will be much exciting than you expect.

7 もうビザは申請しましたか。  
Have you applied for the visa still?

8 私を乗せるために止まってくれる車はありませんでした。  
No cars stopped to giving me a ride.

9 僕には最も量の少ないワインが出されました。  
I was given the little amount of wine to drink.

10 私は3時半までに事務所に戻っていなければいけませんでした。  
I must to be back at the office by 3:30.

6 〔正解〕（誤）**much** → （正）**more**

- The trip to Morocco will be more exciting than you expect.

比較級・比較表現㊦ 比較対象を表す**than**をヒントに、**exciting**（刺激的な）の比較級 **more exciting**（より刺激的な）が正解と判断しましょう。

7 〔正解〕（誤）**still** → （正）**yet**

- Have you applied for the visa yet?

現在完了形㊦ ある行動が完了したか尋ねる現在完了形の疑問文では、副詞**yet**（もう...しましたか）がカギ。**still**は「いまだに...している」という意味なので不適切です。

8 〔正解〕（誤）**giving** → （正）**give**

- No cars stopped to give me a ride.

不定詞と動名詞の違い㊦ 文意から自動詞**stop+to do**（...するために立ち止まる）が正解。目的（...するために）を表す副詞的用法の不定詞を含むカタチです。他動詞**stop+動名詞**（...するのをやめる）と意味を区別して覚えておきましょう。

9 〔正解〕（誤）**little** → （正）**least**

- I was given the least amount of wine to drink.

最上級㊦ 形容詞**little**（少量の）の最上級は不規則変化で**the least**（一番少ない）となります。

10 〔正解〕（誤）**must** → （正）**had**

- I had to be back at the office by 3:30.

**must**と**have to**㊦ 「...しなければならなかった」という過去時制がポイント。**must**は現在時制のみに使われるため、**have to**の過去形**had to**を用います。

# ドリル 5

1分

「ん？」と引っかかったら、そこが間違いかも。

11 穂高岳は私が今までに登った中で一番高い山です。  
Mt. Hotaka is the highest mountain what I've ever climbed.

12 彼女は私たちにチキンパイを作ってくれました。  
She made our a chicken pie.

13 その生徒は辞書を持っていませんでした。  
The student didn't have some dictionaries.

14 あなたは週に何回運動するんですか。  
How many do you work out a week?

15 もしアイナを見かけたら、あなたの言葉を伝えましょう。  
Though I see Aina, I'll give her your message.

11

〔正解〕（誤）**what** →（正）**that**

○ Mt. Hotaka is the highest mountain that I've ever climbed.

関係代名詞㊟ 先行詞を最上級などで特定した場合、関係代名詞は通常、**that**です。ここでの**that**は先行詞**mountain**を指す目的格の関係代名詞です。

12

〔正解〕（誤）**our** →（正）**us**

○ She made us a chicken pie.

紛らわしい文のカタチ㊟ 他動詞**make**（～を作る）は**make**＋目的語**1**（人）＋目的語**2**（物）と目的語を2つとることができます。ここでの目的語**1**は**us**（私たち）、目的語**2**は**a chicken pie**（チキンパイ）。**our**（私たちの）は所有格なので不適切。

13

〔正解〕（誤）**some** →（正）**any**

○ The student didn't have any dictionaries.

形容詞㊟ 否定文中の**any**＋複数名詞で「～が全くない」という意味になります。原則として否定文中では**some**は使いません。

14

〔正解〕（誤）**many** →（正）**often**

○ How often do you work out a week?

疑問詞㊟ 程度を尋ねる疑問詞**how**（どれくらい）が副詞**often**（しばしば）とともに用いられると、**How often do you ...?**（あなたはどれくらいの頻度で...しますか）と**頻度**を尋ねる定番表現になります。**work out**は「運動する」という意味。

15

〔正解〕（誤）**Though** →（正）**If**

○ If I see Aina, I'll give her your message.

接続詞㊟ 条件・仮定を表す副詞節を導く接続詞**if**（もし...なら）が正解。未来のことでも、**if**節の中は現在時制になります。

## ドリル 6

目標タイム

1分

Stage 2最後のドリルです。では、行きますよ！

- 1 医者は私に数日間安静にするようにと言いました。  
The doctor said me to stay in bed for a few days.
- 2 その3つのオプション・ツアーのうち、一番安いコースはどれですか。  
Which is the cheaper course of the three optional tours?
- 3 私は日本語を流ちょうに話せるインド人ツアーガイドを探しています。  
I'm looking for an Indian tour guide you can speak Japanese fluently.
- 4 エビンさんの机の上に面白そうな本を見つけました。その本は『変身のしかた』という書名でした。  
I found an interesting book on Mr. Evine's desk. A book was titled *Howto Transform Yourself*.
- 5 彼の決定についての君の気持ちは分かります。  
I know how to feel about his decision.

1 〔正解〕（誤）**said** → （正）**told**

○ The doctor told me to stay in bed for a few days.

不定詞㊦      **tell**＋人＋**to do**（...するよう〔人〕に言う）のカタチに変えましょう。sayにこの用法はありません。

2 〔正解〕（誤）**cheaper** → （正）**cheapest**

○ Which is the cheapest course of the three optional tours?

最上級㊦      3つ（3人）以上の中で「一番」は形容詞・副詞の**最上級**で表します。比較対象の「範囲」を表す前置詞**of**にも注意。

3 〔正解〕（誤）**you** → （正）**who**

○ I'm looking for an Indian tour guide who can speak Japanese fluently.

関係代名詞㊦      can speak（～を話せる）の主語は**you**（あなた）ではなくan Indian tour guide（インド人ツアーガイド）。これを先行詞とする**主格**の関係代名詞**who**が正解です。（※最近の北米における関係代名詞の使い分けについては、「[総合解説](#)」を参照してください）

4 〔正解〕（誤）**A** → （正）**The**

○ I found an interesting book on Mr. Evine's desk. The book was titled *Howto Transform Yourself*.

名詞に付くパーツ㊦      「見つけた面白そうな本」と既に登場した**情報**には、**情報**を特定する**定冠詞the**を用いるのが自然です。不定冠詞**a/an**は相手にとって初耳の**不特定情報**を表します。

5 〔正解〕（誤）**to** → （正）**you**

○ I know how you feel about his decision.

疑問詞㊦      他動詞**know**（～が分かる）の目的語になる**間接疑問文**「疑問詞＋主語＋動詞」。**how to feel**だと「（自分の）感じ方」になります。

## ドリル 6

1分

文の構造を常に意識する。それがコツです。

- 6 私の趣味の1つに靴の収集があります。  
One of my hobbies is collect shoes.
- 7 そのパーティー客の中で、私のいとこが一番よく食べました。  
My cousin ate the much of all the guests at the party.
- 8 リサは一度もロンドンへ行ったことはありません。  
Risa didn't never been to London.
- 9 問題はそのバス路線に関する情報が全く見つからないということです。  
The problem does that I can't find any information about the bus route.
- 10 お姉さん（妹さん）の昇進について聞いたらジェーンは喜ぶでしょうね。  
Jane will be happy to heard about her sister's promotion.

6 〔正解〕（誤）**collect** →（正）**collecting**

○ One of my hobbies is collecting shoes.

動名詞㊦ isとcollectの2つの動詞が並ぶのは文法的に誤り。主語one of my hobbies（私の趣味の1つ）を受ける補語としてcollectを動名詞 collecting（集めること）にしましょう。

7 〔正解〕（誤）**much** →（正）**most**

○ My cousin ate the most of all the guests at the party.

最上級㊧ 「of+複数名詞」で「どの中で一番」なのかを表しています。副詞**much**（たくさん）の最上級**the most**（最も多く）が正解です。

8 〔正解〕（誤）**didn't** →（正）**has**

○ Risa has never been to London.

現在完了形㊨ 「一度も...したことがない」を表すため、現在完了形の経験用法で副詞**never**（決して...ない）を用いましょう。**never**に否定の意味が含まれるので、**hasn't never**（×）は誤りです。

9 〔正解〕（誤）**does** →（正）**is**

○ The problem is that I can't find any information about the bus route.

接続詞㊩ 主語the problem（問題）の内容を表す補語としての**that**節がカギ。doesをisにすると、「主語+be動詞+補語」（〔主語〕は～だ）の正しいカタチになります。

10 〔正解〕（誤）**heard** →（正）**hear**

○ Jane will be happy to hear about her sister's promotion.

不定詞㊪ 副詞的用法の不定詞の1つ。感情を表す形容詞+**to do**で感情の原因・理由を表します。

目標タイム

## ドリル 6

1分

正誤問題もこれで最後。走り抜けましょう。

- 11 この着物は祖母が私に作ってくれました。  
This kimono has made for me by my grandmother.
- 12 地面には厚く落ち葉が積もっていました。  
The ground was thick with falling leaves.
- 13 これは私がとてもよく使用する辞書です。  
This is the dictionary when I use very often.
- 14 38人の受験者のうち試験に合格したのはたった2人。残りは皆、落ちました。  
Only 2 of the 38 examinees passed the test. The other failed.
- 15 帰るとき、忘れず電気を消してください。  
Please remember to turning off the light before you leave.

11 〔正解〕（誤）**has** → （正）**was**

- This kimono was made for me by my grandmother.

受け身⑩ My grandmother made～（祖母が～を作りました）の目的語this kimono（この着物）を主語にして、受け身に変えた構文です。

12 〔正解〕（誤）**falling** → （正）**fallen**

- The ground was thick with fallen leaves.

名詞に付くパーツ② 過去分詞fallen（落ちた）で名詞leaves（葉）を前から修飾（前置修飾）します。fall（落ちる）のような自動詞の過去分詞は完了を表します。現在分詞fallingは「ひらひらと落ちている」最中を表すのでここでは不適切。

13 〔正解〕（誤）**when** → （正）**that**

- This is the dictionary that I use very often.

関係代名詞⑨ 目的格の関係代名詞**that**が正解です。他動詞**use**（～を使う）の目的語**dictionary**（辞書）が先行詞です。（※最近の北米における関係代名詞の使い分けについては、「[総合解説](#)」を参照してください）

14 〔正解〕（誤）**other** → （正）**others**

- Only 2 of the 38 examinees passed the test. The others failed.

代名詞⑧ 特定の38人のうち、2人を除いた「残り全員」を表すには**the others**と複数形にしましょう。

15 〔正解〕（誤）**turning** → （正）**turn**

- Please remember to turn off the light before you leave.

不定詞と動名詞の違い⑩ 「忘れず～を消す」を表すには不定詞を用いて **remember to turn off**～とします。動名詞を用いて単純に「記憶」を述べた**remember turning off**～（～を消したことを覚えている）との違いに注意。

## ドリル5&6 記録表

































実用のための文法です。常に  
「使い方」を意識しましょう。

例えばひとくちに「育てる」と言っても、英語には **grow** と **raise** があります。この違い、分かりますか。答えを明かすと、「野菜・果物を育てる」は **grow**、「子どもを育てる」は **raise** と使い分けます。随分、意味が違いますよね。

このように、単語ひとつとっても、具体的な使い方を知ると知らないとは大違いです。日本語訳を覚えるだけで終わっては不十分。文法についても、同様のことが言えます。実際にどのような文脈、どのような状況で使われるか、常に意識する姿勢を持ちましょう。

























































































## ⑩ 動名詞

### 動名詞の働き

動名詞は動詞が-ing形になって名詞化（...すること）したもので、通常の名詞と同様、主語・目的語・補語として用います。それぞれ例を挙げます。

- 1.主語：Reading is fun.（読書は楽しいです）
- 2.他動詞の目的語：I like reading.（私は読書が好きです）
- 3.前置詞の目的語：I'm interested in reading.  
（私は読書に興味があります）
- 4.補語：My hobby is reading.（私の趣味は読書です）















## 著者紹介

### **Evine**（エヴィン）

本名、恵比須大輔。神戸在住。オーストラリア、ニュージーランドでの2度のワーキングホリデーの経験と、何でも丹念に調べ上げる「根性の独学」で英語を習得。子供英会話講師、塾の英語教師、留学コーディネーターを経て、現在は「やりなおし英語JUKU」（<http://evinet.biz/>）を主宰。神戸と大阪で、学生から社会人まで「話せる英文法」指導に従事。

著書に『**Mr. Evine** のアルファベットから英語の基礎をなんとかするドリル』、『**Mr. Evine** の中学英文法を修了するドリル』、『**Mr. Evine** の中学英文法+αで「話せる」ドリル』など多数。

**Evine** が主宰する教室に関するお問い合わせは [inquiry@evinet.biz](mailto:inquiry@evinet.biz) まで。

